

企業局経営戦略（改定版）について

2025年3月

1 改定の目的

企業局経営戦略（H27～R6）については、水道事業の広域連携（経営統合）のほか、水道用水供給事業や工業用水道事業における料金改定の実施、新たな土地造成事業の実施など、企業局を取り巻く経営環境の変化に的確に対応するため、計画期間を3年間延長し、計画期間を13年間（H27～R9）とするとともに必要な見直しを行う。

2 主な改定内容等

今回の改定内容は、時点修正を中心に行うとともに、延長する期間分の計画等を追加する。

（1）計画期間の延長

水道事業の広域連携に向けた動きが本格化し、市町村を含めた施設の最適化や経営統合に向けた検討が進められている。そのため、今後数年以内に企業局を取り巻く状況が大きく変化することが想定されるため、計画期間を「H27～R6」の10年間から「H27～R9」の13年間に延長する。

（2）SDGsの目標の追加

SDGs 17の目標のうち、計8つの目標の実現に貢献する。

■水道用水供給事業



■工業用水道事業



■地域振興事業



（3）料金の見直し

■水道用水供給事業

令和7年度から県中央広域の料金を見直す。

■工業用水道事業

令和元年度から鹿島工水（第3期）及び県央工水、令和7年度から那珂川工水及び鹿島工水（第1・2期）の料金を見直す。

（4）投資計画（整備計画）の見直し

計画期間（H27～R9）に約1,810億円（上水1,093億円、工水717億円）、うち今後3年間（R7～R9）に約711億円（上水438億円、工水273億円）の建設改良投資を行う。

(5) 給水予定量の見直し

■水道用水供給事業

実績を参考に推計した水需要を見込む。

■工業用水道事業

令和6年4月1日時点の契約水量をベースに各事業における今後の増量見込みを踏まえた需要を見込む。

(6) 土地処分計画の見直し

■地域振興事業

坂東山地区土地造成事業及びひたちなか地区土地造成事業の追加や造成用地の土地利用率100%の達成など、これまでの実績等を踏まえ見直す。

(7) 投資・財政計画（収支計画）の見直し

上水・工水については、給水予定量及び経費を見直した結果、今後も純利益の確保が見込まれる。また、投資計画（整備計画）の財源についても、確保が見込まれる。

- ・ 収益的収支は、計画期間（H27～R9）に642億円（上水282億円、工水360億円）、今後3年間（R7～R9）に77億円（上水24億円、工水53億円）の純利益を見込む。
- ・ 資本的収支は、計画期間（H27～R9）に▲1,814億円（上水▲1,027億円、工水▲787億円）、今後3年間（R7～R9）に▲390億円（上水▲223億円、工水▲167億円）を見込む。
- ・ 借入金のうち企業債残高は、減少する見込み。
（H27：820億円（上水508億円、工水312億円）→735億円（上水449億円、工水286億円））

別表

1 投資計画

(単位：億円)

区分／年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	計
水道用水供給事業	85	56	57	64	73	54	54	67	52	94	154	147	136	1,092
工業用水道事業	36	43	44	37	39	39	43	41	28	95	58	117	97	717

2 給水予定量

(千m³/日)

区分／年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	計
水道用水供給事業	362	366	376	380	380	388	386	383	380	380	385	385	385	4,936
工業用水道事業	1,046	1,043	1,007	1,010	1,016	1,016	1,017	1,017	1,020	1,024	1,027	1,027	1,029	13,299

3 収支計画

(給水予定量：千m³/日、収支：億円)

区分／年度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
水道用水供給事業	給水予定量	362	366	376	380	380	388	386	383	380	380	385	385	385	
	収益的収支	収益	189	182	183	182	184	188	183	183	188	184	177	178	179
		費用	156	145	152	154	161	155	155	166	173	171	166	169	174
		純利益	33	37	31	28	23	33	28	17	15	13	11	9	5
	資本的収支	収入	54	26	30	35	52	34	24	34	27	96	136	113	129
		支出	147	102	105	114	132	116	94	109	88	211	230	189	181
		差引	▲93	▲76	▲75	▲79	▲80	▲82	▲70	▲75	▲61	▲115	▲94	▲76	▲52
借入金残高	549	530	515	504	502	468	440	420	404	419	435	459	490		
工業用水道事業	給水予定量	1,046	1,043	1,007	1,010	1,016	1,016	1,017	1,017	1,020	1,024	1,027	1,027	1,029	
	収益的収支	収益	147	139	127	128	128	126	125	125	128	125	122	122	124
		費用	95	94	94	96	100	97	105	104	102	103	103	105	107
		純利益	52	45	33	32	28	29	20	21	26	22	19	17	17
	資本的収支	収入	42	22	27	22	15	20	13	19	26	50	45	52	52
		支出	130	83	96	74	77	87	77	70	53	127	81	123	112
		差引	▲88	▲61	▲69	▲52	▲62	▲67	▲64	▲51	▲27	▲77	▲36	▲71	▲60
借入金残高	312	300	281	266	244	212	188	172	162	187	209	251	286		

※投資計画を実施するための事業費は、国庫補助金、企業債、減価償却費及び利益により確保する。